

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

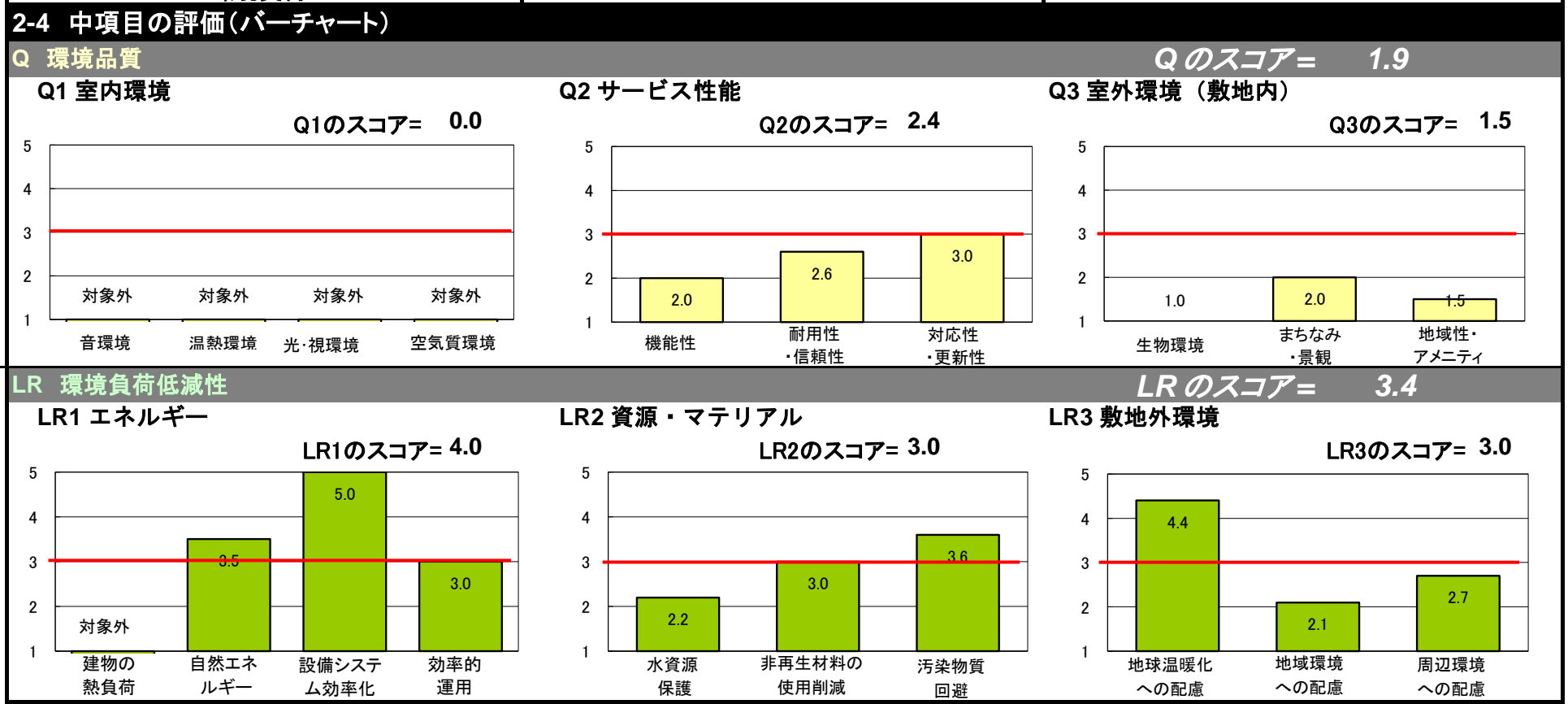
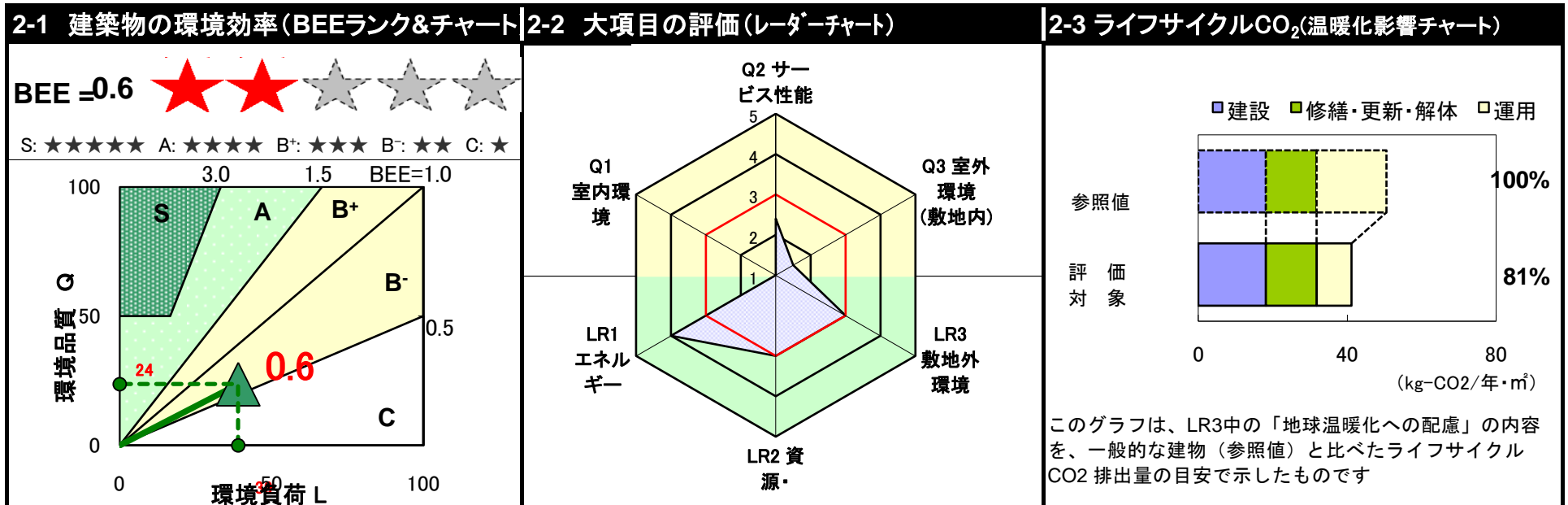
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島港出島地区CFS新築工事	階数	地上1F
建設地	広島市南区出島三丁目1番73	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定なし	平均居住人員	20人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年3月 予定	評価の実施日	2012年3月19日
敷地面積	38,272 m <sup>2</sup>	作成者	泉 吉英
建築面積	22,960 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	21,000 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 1.4	スコア = 3.0
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / トップライトによる自然採光の利用 / [ERR値]が25%以上 / 躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている。 内装材と設備が錯綜せず、解体・改修・更新の際に、容易にそれぞれを取り外すことができる。 / ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が、一般的な建物(参考値)に対して同等(100%)以上、75%以下	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される